

第 11 回被災地ボランティアバスツアーを開催しました。

8 月 20 日（土）、21 日（日）の 2 日間にわたり、宮城県石巻市にて第 11 回被災地ボランティアバスツアーを行いました。

参加者は 25 名で、活動内容は大川小学校（跡）視察、現地学習会、学生による体験発表会、雄勝ローズファクトリーガーデンにおける除草、植栽作業門脇小学校（跡）、日和山公園等の視察です。

帰りのバスでは、参加者全員から感想発表が行われ、どの参加者からも、感動や感謝、今後への覚悟や決意の言葉を聞くことができました。

これまで 11 回とツアーを継続してきましたが、内容はボランティア作業から被災地に学ぶ研修へと度合いが増しています。

コースは昨年度と同様でしたが、この度は大川小学校での詳しい説明や防災教育プログラム等、学習内容が加わりました。中でも、ローズガーデンでお聴きした被災児童の心のケアについてのお話では、胸に迫ってくるたくさんの言葉がありました。

震災での恐怖体験とともに、全て（人とのつながり、地域、自然…）を失い激変した生活の中にいる子ども達の状態はいじめに苦しむ八方ふさがりの子どもの状態に似ていること、過去を失うとは未来を失うこと、等々…。

これまで以上に学びの深い、大変に充実した価値ある 2 日間となりました。今後、教育に関わって生きる学生には特に意義深いものとなるでしょう。

なお、この活動は上越教育大学振興協力会より支援が行われています。



料理教室「季節の野菜を使ったおもてなし料理」が始まりました。

8 月 23 日（火）から、ワークパル上越で平成 28 年度料理教室「季節の野菜を使ったおもてなし料理」が始まりました。

今年度もたくさんのお申込みをいただき、個人会員、法人会員、職員の方々をお迎えすることができました。

講師は引き続き、料理研究家の梅田みどり先生です。

初回はアボカドやレモン、紫キャベツなどを使用した、彩り鮮やかな夏にぴったりのメニューでした。

梅田先生から教えていただけるお料理は、華やかだけれど調理が簡単で、普段のご飯作りが苦にならず続けられるようにと心配りされたものです。調理前後には調理のコツやレシピの応用方法なども教えていただき、参加した方々は、時折感心したように声を上げては、メモを取りながら真剣に耳を傾けていました。

今回の料理教室は全 6 回、隔週火曜日に 11/1 まで行われます。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 上越市山屋敷町 1 番地

上越教育大学振興協力会事務局（上越教育大学広報課内）

電話：025-521-3626 FAX：025-521-3627 E-mail：kakehasi@juen.ac.jp